

2020年度新型コロナウイルス対応緊急支援助成 資金分配団体公募 採択事業

事業名 主題	中国5県新型コロナ対応緊急支援助成
事業名 副題	活動・団体支援でコロナ禍を乗り越える
対象地域	中国地方
団体名	NPO法人ひろしまNPOセンター <コンソーシアム申請>
代表者名	代表理事 安藤 周治
解決すべき社会課題	1) 子ども及び若者の支援に係る活動；①経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子供の支援；②日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援；③社会的課題の解決を担う若者の能力開発支援、2) 日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動；④働くことが困難な人への支援；⑤社会的孤立や差別の解消に向けた支援、3) 地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動；⑥地域の働く場づくりの支援；⑦安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援
事業の概要	事前調査から設定した5つのテーマから、各県が状況に応じて実施するテーマを1～3程度選択し、県単位で公募を行う。このことにより広域性（中国5県をカバー）と地域性（地域ニーズへの対応）を兼ねた緊急支援を実現する。各県で設定したテーマに取り組む実行団体の活動に対して助成を行い、困難な状況にある人を支援する『活動支援』と、アウトカム達成に向けたボトルネックを明らかにする組織診断を通じた実行団体の組織基盤強化を行う『団体支援』を同時に行う。『活動支援』と『団体支援』の両輪で取り組むことにより、第2波、第3波のコロナ禍を乗り越え、アフターコロナにも対応できる民間公益活動の担い手の誕生を目指す。
事業期間	1年
助成額（円）	61,800,000

審査コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5県各県で調査を行った上で、広域をカバーしつつも地域性を踏まえた助成事業展開というスキームは、評価できます。 ・ 構成団体の力量からすると、十分な事業遂行能力があると考えられます。 ・ 当該団体は、2019年度採択団体としてコンソーシアムを構成しており、有効に機能しています。 ・ 課題の抽象度が高く、実行性が懸念されます。また、各県で課題把握の意識も方法も違っており、コンソーシアムとしての課題認識を整えることが急務と考えます。 ・ コンソーシアムでの協働の力をいかして予定通り取り組み、コロナ禍の下での新しいつながりや活動の在り方を創造し、広く普及することを期待します。 ・ コロナ禍における課題の深堀をした上で、よりダイレクトに課題にリーチしていける実行団体のパフォーマンスをイメージできたほうが、有効な資金活用につながると思います。 ・ それぞれの地域性や課題をベースに、取り組み成果がコンソーシアム内で共有されることが望まれます。
--------	--

※審査コメントは、審査時点（2020年7月初旬）に作成されたものです。

※事業情報は、審査コメントを受けた事業の見直しを反映した契約時点（2020年8月中旬）のものです。